

TOP NEWS

長時間労働抑制に向けパイロット事業実施へ



表紙

今月のガンバル人^{ひと}

「なりたい自分」へ。

4 画面思考で改革実践中！

1 TOP NEWS

長時間労働抑制に向けパイロット事業実施へ

5 CLOSE UP

人材育成プロジェクト「上田未来塾」

7 2月のおもなNEWS**9 適正化NEWS**

書面（運送引受書）作成のポイント

10 業界NEWS

当県から優秀運転者62名が受賞

トラック運送業界の景況感（速報）

事業者特性別の特徴

「鋼材等重量物輸送に携わるプロ運転者・
管理者用ガイドブック」の改訂

「STOP! 転倒災害プロジェクト」による転倒災害の防止

国道及び幹線道路における事故防止の徹底

伊勢志摩サミット開催に伴うテロ対策の徹底

貨物輸送の安全確保の徹底

車のナンバープレートは見やすく表示!

16 情報コーナー

新入会員のご案内

3月の行事予定

会員名簿の変更

交通事故発生状況

軽油価格

19 事例研究**表紙 ~今月のガンバル人~**

関戸典子さん 上田運輸(株)

100年企業を目指す上田運輸(株)が社内勉強の場としてスタートした「上田未来塾」。6期生の関戸さんは、「余裕を持って笑顔で対応し、お客様を喜ばせる」を目標に自己改革を実践中!

募集!

~今月の表紙は頑張っているあなた!~

今年、本誌の表紙は「業界で頑張っている人」がテーマ。

経営者、ドライバー、運行管理者、整備士、事務員など、業界で頑張っている人を募集しています。応募方法など詳しくは、協会事務局までご連絡ください。

TEL 076-239-2511



一般社団法人

石川県トラック協会



ISHIKAWA TRUCKING ASSOCIATION

個人情報保護方針

お問い合わせ

トップ

最新情報

協会の概要

会員の補助
助成制度

交通アクセス
施設案内

リンク

会員専用ページ



信頼と夢を運ぶ 緑ナンバートラック

雪道対策



雪道対策

マイナンバー制度



事故防止特設ページ

道路交通情報・気象情報

会員専用ページ



会員専用ページでは以下のコンテンツ
がご利用できます。(※パスワードは広報
誌「トラックの広場」最新号でご確認ください。)

- 会員向け情報
- 資料等のダウンロード

▶ 会員専用ページはこちら

最新情報

交通安全への取り組み

環境への取り組み

- 2016.02.01 広報誌「いしかわトラックのひろば」(’16.2月号)
- 2016.01.01 広報誌「いしかわトラックのひろば」(’16.新春号)
- 2015.12.28 法定速度を守り、周囲に配慮した運転を!
～国道304号線 金沢森本IC付近(金沢市河原市町地内)～
- 2015.12.22 トラック運送業界紹介パンフレット
- 2015.12.15 平成27年度 安全性優良事業所一覧(石川県)について
- 2015.12.01 広報誌「いしかわトラックのひろば」(’15.12月号)
- 2015.12.01 石川県内の事業用貨物車の交通事故発生状況(H27.10)

一般社団法人 石川県トラック協会

入会案内



平成27年度 各種助成・融資制度

いしかわ **トラック** のひろば

会員専用ページ

ユーザー名

ista

パスワード

kk34f5

直通ダイヤル

代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393





TOP NEWS

トップニュース

長時間労働抑制に向け パイロット事業実施へ

トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会





物流を守るためにも環境整備が急務と指摘する近藤座長

2月10日（水）、石川県トラック会館において、「トラック輸送における取引環境・労働時間改善 石川県地方協議会」の2回目の会合が開催されました。

この協議会は、昨年8月にトラック運送事業者自らの努力では解決できない長時間労働の問題を

荷主、行政等が一体となり、労働時間抑制に向けた具体的な環境整備を図ることを目的に設置されたもので、トラック運送事業者、荷主、学識経験者、運輸局、労働局等で構成されております。

会議では、近藤修司座長を中心に労働時間抑制に向けた意見交換や来年度実施予定のパイロット事業等について協議したほか、上田真社長（上田運輸㈱）が取引環境改善をテーマに自社の取り組みを紹介しました。

冒頭、近藤座長は「本協議会は、物流という重要なインフラを守るためにも非常に重要な役割を担っている」と述べ、「前回の会議では、運送事業者、荷主等からトラック運転者の長時間労働の抑制に向けた環境整備を進めるために、それぞれの立場から意見をいただいた。問題解決に向け、北陸の地域性を踏まえたモデルをつくり上げ、全国に広げて行きたい」とあいさつしました。



取り組み事例を発表する上田社長



上田運輸が事例発表 高い関心を集める

引き続き、上田運輸㈱の事例発表が行われ、引続き、上田運輸㈱の事例発表が行われ、①全員一丸となつて仕事に臨む社内体制づくり②燃料サージャージ制の導入③運送契約書の整備などが発表されました。最後に上田社長は荷主に対して「物流は不必要経費ではない。皆さんの大切な商品がお客様に届くという付加価値を付けるサービスである」、また国土交通省に対しては「機会平等（各政策）と結果平等（監督業



問題解決に向け、荷主（右）、運送事業者（左）、行政（下）が一体となり議論

務）のための監督官庁であり、業界の味方であってほしい」、大手運送業者には「業界の地位向上のためにリーダーシップを発揮してもらいたい」と持論を述べました。

来年度、 パイロット事業を実施

その後の意見交換では、荷主、運送事業者双方から様々な意見が出され、谷本義治会長は「人手不足はどの業界も同じだが、我々の業界は更に深刻な状況にある。健全な物流を確保するためにも荷主の理解は必要不可欠である」と述べたほか、他の委員からは「大きく上昇している最低賃金への今後の対応」や「運送条件の明確化の必要性」などの意見が出されました。

今後は、先般実施したドライバーへの実態調査を踏まえながら、効果的なパイロット事業を推進していくこととしました。

トラック輸送における長時間労働の抑制に向けたロードマップ

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
①中央・各都道府県において協議会の設置・検討 (厚生労働省・国土交通省、荷主、事業者等による協議会)	協議会の設置			
	協議会の開催、パイロット事業の計画・検証、対策の検討、ガイドラインの策定等			
②長時間労働の実態調査、対策の検討	調査の実施・検証			
③パイロット事業(実証実験)の実施、対策の具体化		パイロット事業(実証実験)の実施 労働時間削減のための助成事業		
④長時間労働改善ガイドラインの策定・普及			ガイドラインの策定・普及	
⑤長時間労働改善の普及・定着				普及・定着の促進 助成事業の実施

定期的なフォローアップ・更なる対策の検討

トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会

近藤 修司 (座長)	北陸先端科学技術大学院大学客員教授
宮本 外紀	石川県商工会議所連合会専務理事
橋本 政人	一般社団法人石川県経営者協会専務理事
中村 明	石川県中小企業団体中央会専務理事
中出 豊彦	石川県農業協同組合中央会総務教育部長
酒井 健	カナカン株式会社常務取締役
竹鼻 達夫	津田駒工業株式会社専務取締役
杉浦 直人	石川県交通運輸産業労働組合協議会副議長
谷本 義治	一般社団法人石川県トラック協会長
田内満喜夫	株式会社田内運輸取締役会長
山田 秀一	北陸貨物運輸株式会社代表取締役
中野 廣志	日本通運株式会社金沢支店支店長
中島 理章	厚生労働省石川労働局長
江角 直樹	国土交通省北陸信越運輸局長



CLOSE UP

クローズアップ

人材育成プロジェクト 「上田未来塾」

～100年企業をめざして～

「100年企業宣言」

平成24年に創立50周年を迎えた上田運輸(株)(小松市)。記念すべきその年に、上田真社長は社員を前に冒頭の宣言を行いました。

「会社である以上、売上や利益はもちろん重要だが、それ以上に社会から必要とされることが最も大切。その積み重ねが会社の歴史という重みだと思いました。『100年企業宣言』は、そうした想いを表したもので、今後も社会から必要とされ続ける会社で在りたい」と上田社長。その想いを達成するため会社の改革実践案を策定。全社員と共有するため、「上田未来塾」をスタートされました。

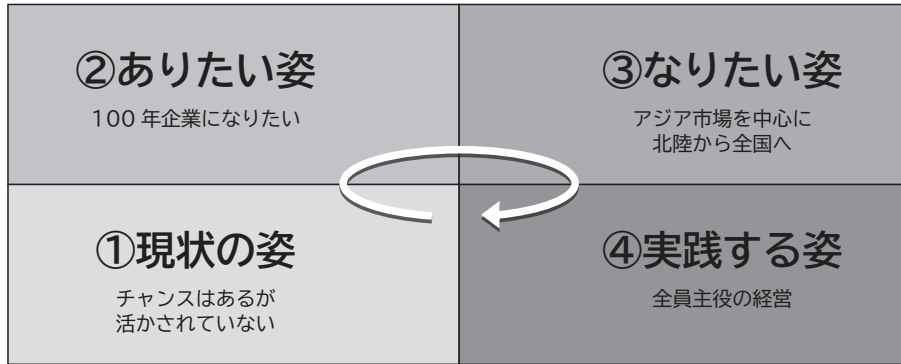


上田社長

司教授が提唱する4画面思考法を取り入れました。

「4画面思考とは、自分ごとで改革テーマ

未来塾では、社員一人ひとりが積極的に自己改善に取り組めるよう北陸先端科学技術大学院大学の近藤修司教授が提唱する4画面思考法を取り入れました。



4画面思考の一例。1年間の成果を振り返り翌年の取り組みに繋げる。
これを繰り返すことで「なりたい姿」に近づいていく

を決めて、「ありたい姿」、「現状の姿」、「なりたい姿」、「実践する姿」を書き出すことから始まる」と未来塾運営の中心的役割を果たしている西出陽一企画開発室長は言う。「書き出すことで頭の中が整理さ

れる。「ありたい姿」で自分の夢を描き、「現状の姿」でそのギャップを考える。次にそのギャップを埋めるための中間目標を「なりたい姿」で描き、「実践する姿」で実際に行動することを決めます。あとは、これを見える所に掲示して、やった事、分かった事などを積み上げていけば、自分のありたい姿に近づいていく。」

当初は役員や管理職から始めた未来塾。しかし、回を重ねることに続ける難しさが出てきた。西出氏は



社員の積極的な参加が重要と話す西出氏



「塾生が幹部クラスの時は、近藤先生の講話中心でも良かったが、現場の社員となるとそうはいかない」と当時を振り返る。モチベーションを上げるために、映像や音楽など色々なものを活用し、社員が自発的に参加できるように工夫を凝らした。

その甲斐あって、社員自らが社内改革を提案するようになり、現在7期生まで続いている。

西出氏は「100年続く企業には、積極的に現状を変えていく人材が必要。そういう仲間を増やすため

の勉強の場。それが『上田未来塾』です。」

100年企業を目指し、上田運輸の取り組みはまだまだ続きます。

上田運輸 株式会社

代表取締役 上田 真
 所在地 小松市工業団地
 昭和37年設立



2/17

金沢第二支部



新年全体会議

金沢第二支部(操川一郎支部長)は、支部会員27名が参加のもと、全体会議を開催。トラック運送業界を取り巻く諸課題についての説明がされたほか、金沢西警察署の小竹尚司交通課長が貨物自動車の交通事故防止対策について説明し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけました。(金沢ゆめのゆ)

2/19

石川支部



講習会

石川支部(久安常信支部長)は、運営委員会を開催し、今後の事業計画などについて協議。その後、全体会議を開催し、「事故防止対策について」をテーマに、トナミ運輸㈱北陸主管支店の鈴木勝範支店長が講演しました。鈴木氏は、ドライブレコーダー映像を用いて、自社の安全に対する取組事例などを発表しました。(粟津温泉のとや)

2/20

陸 災 防

リスクアセスメント講習



陸災防石川県支部(中野廣志支部長)は、リスクアセスメント講習を開催。受講者は、職場の潜在的な危険性の低減方法などを学びました。(トラック会館)

2/19

建設輸送部会



事故防止講習会

建設輸送部会(稲岡利男部会長)は、部会員23名が参加のもと、事故防止講習会を開催。健康運動指導士の畑中裕美子氏を講師に迎え、健康維持や体調改善のための自己管理方法について学びました。部会員らは講師の指導のもと、ストレッチなど実際に体を動かしながら、その効果を確認しました。(テルメ金沢)

2/20

金沢第一支部



事故防止講習会

金沢第一支部(山田秀一支部長)は、全体会議を開催し、本年度の事業報告を行ったほか、今後の高速道路割引制度について説明をしました。その後開催した事故防止講習会には、支部会員76名が参加し、「高速道路における事故防止」をテーマに講師の得能毅氏(中日本高速道路㈱金沢支社)から事故防止のポイントを学びました。(いしかわ総合スポーツセンター)

2/29

交通・環境対策委員会

来年事業を審議



交通・環境対策委員会(久安常信委員長)は、来年度の事業計画やETC2.0車載器装着助成事業などについて審議しました(トラック会館)

MON TUE WED THU FRI SAT SUN

1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29

News Calendar

2月のおもなNEWS

FEBRUARY 2016

2/5

能登支部



新年全体会議

能登支部(山下洋介支部長)は、支部会員22名が参加のもと、全体会議を開催。山下支部長のあいさつのあと、七尾警察署の若狭浩幸交通課長を講師に事故防止研修会を行いました。若狭氏は、増加している高齢者による死亡事故などの事例を上げながら、事故防止のポイントなどについて説明しました。(ホテル海望)

2/12

青年部会

全ト協青年部会
全国大会に参加

青年部会(坂池克彦部会長)は、東京都で開催された全日本トラック協会青年部会全国大会に部会員15名が参加し、全国の青年経営者らと交流を図りました。(京王プラザホテル)

2/14

石ト協

運行管理者試験
事前講習会

3月6日の運行管理者試験を前に、事前講習会を開催。受講者らは、講師が解説する問題のポイントや傾向について、熱心に聞き入るなど試験対策に取り組みました。(トラック会館)

2/6

青年部会



青年経営者研修会

青年部会(坂池克彦部会長)は、会員事業所の青年経営者・管理者等34名が参加のもと、「プレゼン力は一生の宝ものになる」をテーマに研修会を開催。研修会では、講師の中林秀仁氏(ピアズ・マネジメント㈱代表取締役)から具体的な事例やグループワークを通して効果的なプレゼンテーションの手法やその効果について学びました。(しいのき迎賓館)

2/16

加南支部



事故防止講習会

加南支部(谷本義治支部長)は、支部会員57名が参加のもと、講習会を開催し、「安全かつ適正な事業経営について」をテーマに、自動車事故対策機構の西山暢彦石川支所長が講演。西山氏は、軽井沢のスキーバス転落事故を振り返り、法令遵守の重要性を説明しました。第2部では、「日常生活・健診結果の振り返りが交通安全につながる!」をテーマに北陸体力科学研究所ダイナミックヘルスケアの松田由宣子保健士らが生活習慣病にならないための食生活などについて解説しました。(小松市民センター)

パンフレット 書面（運送引受書）作成の ポイント

トラック運送業における安全確保については、荷主、元請事業者等の協力のもと、対策を講じていく必要があることから、平成26年4月に省令が改正され、「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」が制定されるなど安全を阻害する行為を防止するための措置が講じられました。ガイドラインでは、運送契約の際、附帯業務、運賃、料金等についての重要事項について明記し、荷主と書面により共有することが示されました。

この度、当協会では、同制度の更なる普及、浸透を図るため、書面作成のポイント等を解説したパンフレットを作成しましたので、活用ください。

国土交通省ホームページ

「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」
<http://www.mlit.go.jp/common/001025206.pdf>

トラック運送業における 書面作成のポイント

運送委託者の名称等

○貨物自動車運送事業者へ運送を委託する者の氏名又は名称及び住所並びに電話番号その他連絡先を記載します。

運送日時、場所等

○所定の拘束時間、休息期間、運転時間、連続運転時間（改善基準告示）に抵触しないこと、荷待ち時間が生じないこと等に留意して委託者、受託者間で協議し、決定後に記載して下さい。

○積込場所、荷卸し先等を記載します。

運賃、燃料サーチャージ

○当該運送について、実際に適用する運賃、燃料サーチャージの金額を記載して下さい。

運賃、燃料サーチャージ、有料道路利用料、附帯業務料等

○運送委託者が運送受託者に対して負担する運賃、各種料金の金額を記載して下さい。具体的な金額が事前に把握できない場合、「実際に要した費用とする」旨を明記して下さい。

運送受託者の名称等

○貨物自動車運送事業者の氏名又は名称、住所、電話番号その他連絡先を記載します。

受託日

○運送を受託した日を記載します。
※電子メールにより運送引受書を発出する場合、記載不要。

運送状、運送引受書を作成する基本様式

A. 委託時記載事項 **※委託者において1～3を添えて、受託者に送付を依頼**

委託日_平成_年_月_日	
運送委託者 名称 住所	電話 FAX, E-mail 【※住所・電話番号】
I 運送業務	
積込み開始日時	積込み先
【住所】	【連絡先(電話、電話番号)】
取卸し終了日時	取卸し先
【住所】	【連絡先(電話、電話番号)】
運送品の概要	
車種	台数
II 附帯業務	
附帯業務内容	
業務日時	
【備考】	
【注】「附帯業務」は、標準貨物自動車運送約款第60条第1項を踏まえた役務(例: 貨物の荷造り、仕分け等)であり、「運賃及び料金」の「附帯業務料等」の欄に記載の費用となります。	
III 運賃及び料金	
運賃	燃料サーチャージ
円	円
有料道路利用料(税込)	附帯業務料等
円	円
○有料	車両留置料
円	円
消費税額	
円	
【備考】	
支払日	【毎月 日締め切り、翌月 日払い】
支払方法	
【注】「運賃」及び「燃料サーチャージ」は、委託者が設定しているものによります。 ・「有料道路利用料(税込)」は、運行予定の有料道路の利用料を記載します。 ・「車両留置料」は、受託者の都合で貨物の発地又は着地に到着後、留置された時間分について、委託者が設定しているものによります。 ・「消費税額」は、法定の税率によります。 ・上記のとおり運送を委託します。なお、運賃及び料金に変更が生じる等、本状に記載のない事項が発生した場合は、支払時に双方で決定し精算することとします。 委託者(荷主、元請事業者、貨物利用運送事業者)	
B. 受託時記載事項 ※受託者において記載	
運送受託者 名称 住所	電話 FAX, E-mail 【※住所・電話番号】
【車両番号】	【連絡者名】
【備考】	
上記のとおり運送を受託します。 平成_年_月_日 運送受託者(貨物自動車運送事業者)	

委託日

○運送を委託した日を記載します。
※電子メールにより発出する場合、記載不要。

運送品の概要等

○委託者、受託者間での協議、合意後、運送品の概要を記載して下さい(運転者においても掌握できる範囲であれば、詳細な記載を要しません)。

○運送品、積載重量、積載容積等に即して、適切な車種及び台数を記載して下さい。改善基準告示を踏まえ、ツーマン運行(運転者2名体制)となる場合にはその旨を記載します。

附帯業務内容

○標準貨物自動車運送約款第60条第1項を踏まえ、提供する役務内容を記載して下さい。

○附帯業務による指揮命令、事故発生への対応、事故防止の措置など、その詳細も予め話し合いをして決めてください。こうした詳細は、基本契約書又は覚書に記載します。

支払方法、支払期日

○運賃・料金の支払方法(銀行振込、ファクタリング、手形等)、支払期日(年月日)を記載して下さい。

署名

○ファックスでは、委託者、受託者の署名、押印等により、発出者の意思表示が明瞭に確認できるようにします。電子メールでは署名は不要です。

1. 金十字章

【資格要件】

無事故・無違反歴20年以上の者。

※そのうちトラック運送事業の運転者として15年以上無事故・無違反であること。

氏名	事業所名	氏名	事業所名
川口 秀樹	南征建設運輸(株)	佐藤 功	北陸日本海油送(株)
塚原 浩二	丸運トラック(株)	数永成太郎	北陸日本海油送(株)
高木 俊明	濃飛西濃運輸(株)	泉谷 安雄	北陸日本海油送(株)
堀 智正	濃飛西濃運輸(株)	伊勢 一人	北陸日本海油送(株)
西浜 吉和	北陸日本海油送(株)		

(順不同)

2. 銀十字章

【資格要件】

無事故・無違反歴10年以上の者。

※そのうちトラック運送事業の運転者として7年以上無事故・無違反であること。

氏名	事業所名	氏名	事業所名
田端 功	南征建設運輸(株)	西 達也	日本通運(株)
手井 敏晴	丸運トラック(株)	中村 城	北陸日本海油送(株)
中田 守	丸運トラック(株)	加納 正勝	北陸日本海油送(株)
渡辺 忠一	丸運トラック(株)	下田 秀一	北陸日本海油送(株)
出口 茂	北日本運輸(株)	阿部羅勝巳	北陸日本海油送(株)
桑名 博文	北日本運輸(株)	北原 宏典	北陸日本海油送(株)
本田 健	北日本運輸(株)	板坂 登	北陸日本海油送(株)
中村 昭浩	濃飛西濃運輸(株)	田嶋 宏至	(株)田内運輸
東間 弘幸	濃飛西濃運輸(株)	宮西 芳文	(株)田内運輸
高橋 鉄治	濃飛西濃運輸(株)	寺田 誠	星崎運輸(株)
竹森 富夫	濃飛西濃運輸(株)	新田 裕之	星崎運輸(株)
越野 雄一	濃飛西濃運輸(株)	細川 裕祐	星崎運輸(株)
山崎 博之	(株)ツカサ	田中 吉久	能登部運送(株)
松田 健二	日本通運(株)	池上 武一	能登部運送(株)
上岸 保信	日本通運(株)	高山 亮	丸一運輸(株)

(順不同)

3. 銅十字章

【資格要件】

無事故・無違反歴5年以上の者。

※そのうちトラック運送事業の運転者として4年以上無事故・無違反であること。

氏名	事業所名	氏名	事業所名
堂谷 明玄	北本運輸(株)	中井 康治	北陸日本海油送(株)
中野 誠	濃飛西濃運輸(株)	吉田 英二	北陸日本海油送(株)
南出 高志	濃飛西濃運輸(株)	石黒 博	北陸日本海油送(株)
岩本 正和	(株)ツカサ	中島 慶治	北陸日本海油送(株)
藤井 昭光	日本通運(株)	金木 嘉昭	北陸日本海油送(株)
山本 善博	日本通運(株)	谷内 秀春	(株)田内運輸
尾近 秀行	大西運輸(株)	前畑 吉秋	(株)田内運輸
川邊 雅壽	大西運輸(株)	笠間 和博	星崎運輸(株)
大谷 政雄	大西運輸(株)	西田 稔	瀧の川運輸(株)
桑野 誠一	北陸日本海油送(株)	小酒 義成	能登部運送(株)
宮崎 義兼	北陸日本海油送(株)	今井 徳宏	丸一運輸(株)
西田 正樹	北陸日本海油送(株)		

(順不同)

当県から
優秀運転者62名が受賞
全日本トラック協会 優秀運転者顕章

本年度の優秀運転者顕章（全日本トラック協会）の受賞者が発表され、当協会員事業所所属のドライバー62名が受賞しました。
本顕章は、事業用自動車の運転者として永年にわたり無事故・無違反を継続し、他の模範となる優秀な運転者を称えるもので、受賞者には表彰状と記念のバッチが贈られました。

全ト協

トラック運送業界の景況感（速報） 平成27年10月～12月期

平成27年10月～12月期は、原油等の原材料価格の低下、好調なインバウンド消費による収益増等が背景となり、企業業績は堅調に推移した。日銀短観（12月）は製造業が+12、非製造業が+25（なお「運輸・郵便」産業は大企業・+26、中堅企業・+17、中小企業・+9と総じて改善）となった。

このような状況において、トラック運送業界の10月～12月期は、軽油価格低下によるコスト低減効果があり、「一般貨物」及び「宅配以外の特積貨物」では企業業績に対して好影響を与えたが、「宅配貨物」では輸送数量減少による営業収益減少の影響で、営業利益率は悪化傾向がみられた。

景況感の判断指標は前回（▲19・4）から▲18・2となり、1・2ポイント改善した。なお、来期の見通しとなる景況感の判断指標は、中国等の新興国の経済の減退による我が国経済（株価下落等）への影響を背景に、今回より12・7ポイント悪化し、▲30・9の見通しとなっている。

今回（平成27年10月～12月期）の状況

①概況

平成27年10月～12月期におけるトラック運送業界の景況感は、「好転」とした事業者は17.5%（前回17.4%）、「悪化」とした事業者は31.4%（前回33.5%）で、判断指標は▲18.2となり、前回（▲19.4）から1.2ポイントの改善となった。

②一般貨物

一般貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が33.2%、「増加」とする事業者が21.3%で、判断指標は▲16.5となり、前回（▲13.6）から2.9ポイント悪化した。営業収入は「減少」とする事業者が31.6%、「増加」とする事業者が25.5%で、判断指標は▲10.3となり、前回（▲11.0）から0.7ポイント改善した。営業利益は「減少」とする事業者が26.1%、「増加」とする事業者が32.2%で、判断指標は2.4となり、前回（▲1.0）から3.4ポイント改善した。

③特別積合せ貨物

宅配貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が32.3%、「増加」とする事業者が9.7%で、判断指標は▲29.0となり、前回（▲10.3）より18.7ポイント悪化した。宅配以外の特積貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が51.8%、「増加」とする事業者が23.2%で、判断指標は▲30.4となり、前回（▲22.6）から7.8ポイント悪化した。

④運賃・料金水準

運賃・料金水準は、一般貨物は0.4（前回5.0）と4.6ポイント悪化、宅配貨物は12.9（前回10.3）と2.6ポイント改善、宅配以外の特積貨物は21.4（前回27.4）から6.0ポイント悪化となっている。

今後（平成28年1月～3月期）の見通し

①概況

平成28年1月～3月期の見通しは、業界の景況感の判断指標は▲30.9で、今回から12.7ポイント下げる見込み。

②一般貨物

一般貨物について、輸送数量、営業収入、営業利益ともに悪化の見込みである。

③特別積合せ貨物

宅配貨物について、輸送数量、営業収入、営業利益ともに悪化の見込みである。宅配以外の特積貨物について、輸送数量はやや悪化、営業収入、営業利益ともに悪化の見込みである。

④運賃・料金水準

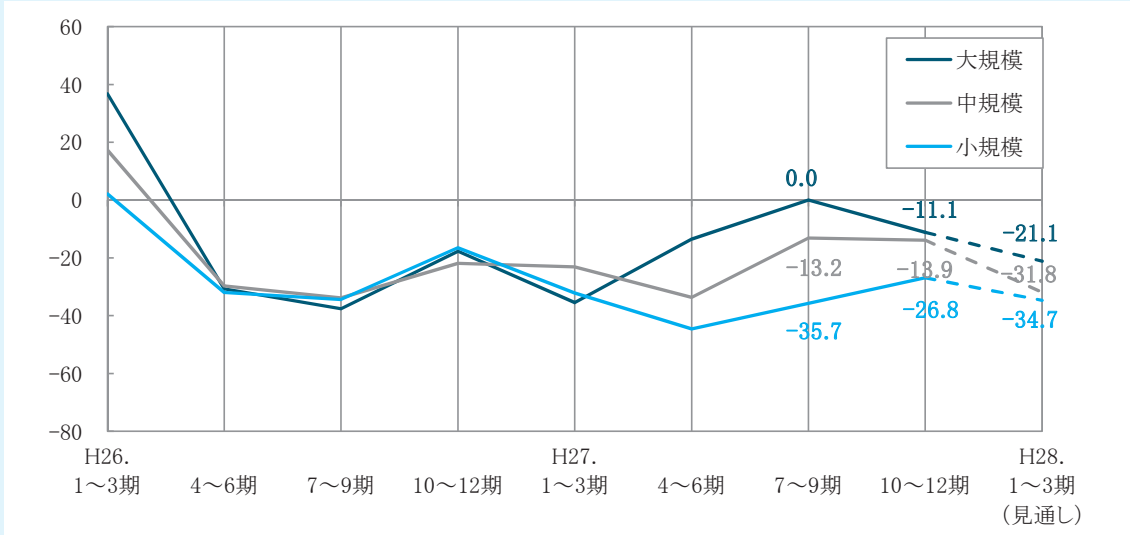
一般貨物はやや低下の見込み、宅配貨物、宅配以外の特積貨物は低下の見込みである。

事業者特性別の特徴

①規模 (注1)

- ・事業規模別の景況感は前回と比べ、小規模事業者はやや改善しているが、中規模事業者は横ばい、大規模事業者はやや悪化している。
- ・今後は大規模事業者、中規模事業者においては悪化、小規模事業者においてはやや悪化の見込みである

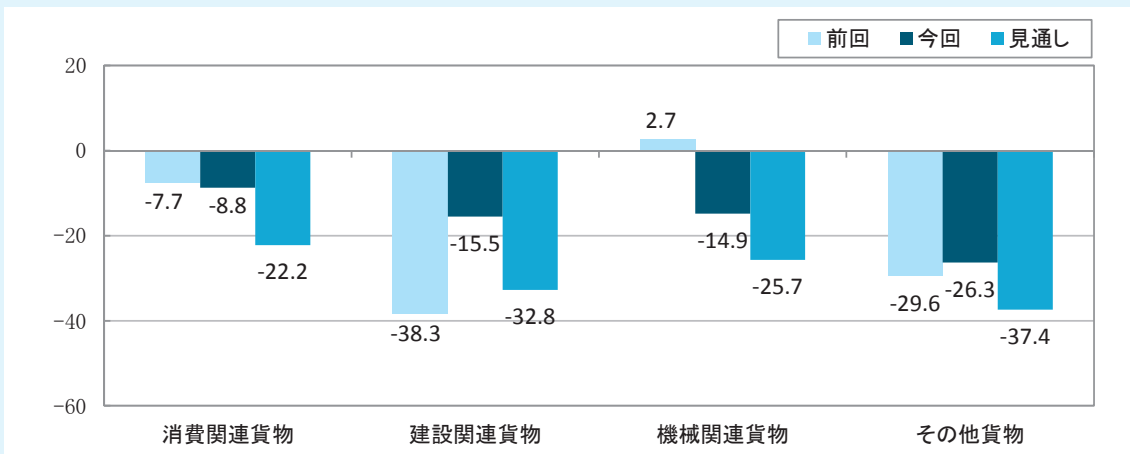
事業規模別業界の景況感に関する指標の推移 (H26.1～3期より)



②品目 (注2)

- ・「消費関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感はほぼ横ばいであり、今後は下がる見込みである。
- ・「建設関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準を上げており、今後は下がる見込みである。
- ・「機械関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準を下げており、今後も下がる見込みである。
- ・「その他貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準をやや上げており、今後は下がる見込みである。

品目別 業界の景況感に関する指標 (一般貨物)



(注1) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注2) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

全ト協

「鋼材等重量物輸送に携わるプロ運転者・管理者用ガイドブック」の改訂

重量物の輸送においては、大型トレーラ等の車両特性や点検・整備に関する正確な知識、道路状況等に適応した運転技術や気象状況等に合わせた判断力等が必要であり、加えて、輸送する製品の特性、積載方法、固縛方法や納入先における遵守事項等の確実な把握が求められます。

こうした状況を踏まえ、全日本トラック協会では、以前作製した運転者並びに管理者向けのガイドブックを現状に即したものに改定を行いましたのでご活用ください。

全日本トラック協会ホームページ

「鋼材等重量物輸送に携わるプロ運転者・管理者用ガイドブック」

http://www.jta.or.jp/yuso/oogata/jyuryo_yuso_handbook201602.html

厚生労働省

「STOP! 転倒災害プロジェクト」による転倒災害の防止

厚生労働省では、昨年取り組んだ「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」を、期限を設けずに継続することとし、本年から「STOP! 転倒災害プロジェクト」として取り組むことになりました。



STOP! 転倒災害

プロジェクト

厚生労働省ホームページ

「STOP! 転倒災害プロジェクト」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html>

長野県

国道及び幹線道路における事故防止の徹底

長野県大北地区は、国道147、148号線及び主要幹線道路が走っており、冬期間は雪によるスリップなどによる交通事故が相次いで発生しております。

また、昨年12月14日には、白馬駅付近の国道148号線において、トラックが横断歩行者をはねる死亡事故が発生しました。

今一度、①無理のない運行計画の策定②運転手の健康・体調管理③運転手に対する交通ルールの遵守と冬道の安全走行④冬用装備の励行等の基本事項の遵守を徹底し、安全な運行に努めるようお願いいたします。



石川運輸支局

伊勢志摩サミット開催に伴うテロ対策の徹底

5月26日、27日に三重県志摩市において開催される伊勢志摩サミットについて、右記のとおり安全確保・テロ対策の徹底を図っていただきますようよろしくお願い申し上げます。

- 営業所・車庫内外の巡回
- 終業後のドアロックの徹底
- 車両、身分証明書、制服等の管理及び盗難・紛失時の警察への連絡の徹底
- 荷送り人に覚えがないなど不審な荷物である旨の連絡があった場合には、荷物に触れないよう注意喚起するとともに、荷物の状態に応じ、速やかな引き取り、警察への連絡等適切に対応する。
- 営業所等で不審な荷物を発見したときは、触れないようにするとともに、荷物の状態に応じ、警察への連絡等適切に対応する。
- ・放射性物質等危険物輸送における安全管理を徹底する。
- テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備

石川運輸支局

貨物輸送の安全確保の徹底

去る平成27年11月18日、群馬県内の上信越自動車道上り線トンネル出口付近において、渋滞していた車列に大型トラックが追突し、合計6台が絡む多重衝突事故（10名の死傷事故）が発生しました。

当該事故の原因に関しては調査中ではあるものの、渋滞の発生原因としては、先行していた新潟県内の貨物自動車運送事業者の大型トラックに備えられていた資材ボックスが落下し、積載されていた木材などが道路上に散乱したことが指摘されています。

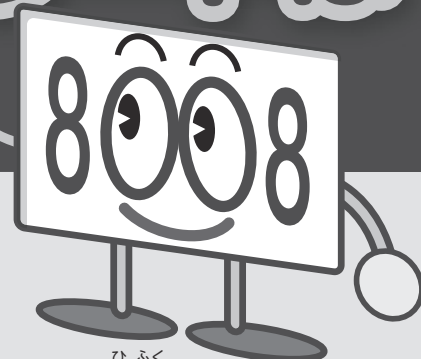
今般、当該事業者に対し調査を実施したところ、資材ボックスが事故の数ヶ月前に老朽化により交換されており、その際、新車架装時とは異なる方法により取り付けられていたこと、及び資材ボックスには常時100kg程度の木材が積載されていたことが判明しました。

つきましては、同種事故の再発防止を図るため、下記事項についての徹底を図り、安全確保に努めてください。

- 車体へ装着されている資材ボックス等構造物の確実な取付けについて点検すること。その際、不良箇所等が発見された場合は早急に対策を講じること。
- 資材ボックス等の使用については、使用する物品に応じた構造とし、その機能の維持に関して適切に管理すること。
- 積載物等が走行中に荷崩れ等により落下しないように、適切、かつ、確実な固縛等を行うこと。

車のナンバープレートは見やすく表示!

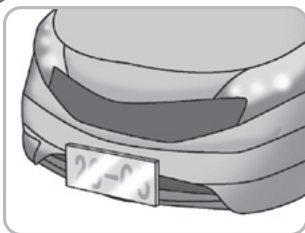
ナンバープレートの表示義務が明確化されます



平成28年4月1日以降、ナンバープレートをカバー等で被覆^{ひふく}すること、シール等を貼り付けること、回転させて表示すること、折り返すこと等が明確に禁止されます。

平成28年4月1日から
禁止

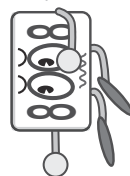
カバー



ナンバープレートカバーは装着禁止!!
無色透明でもダメ!!

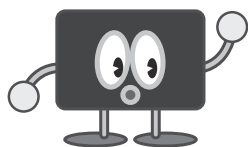
回転

回転させて取り付けは
いけません。



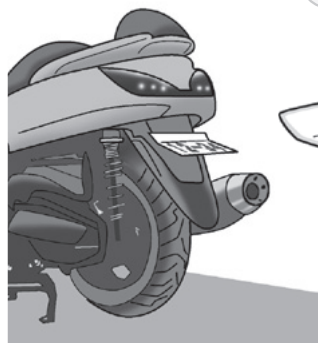
被覆^{ひふく}

ナンバープレートのすべての文字が判読できなければダメ!!



折り返し

折り返してはいけません。



新入会員のご案内

紅音運輸(株)
新家岳史

住所：922-0842 加賀市熊坂町四59-1
電話：0761-73-3777
FAX：0761-73-3888
車両数/7 地区/加南

(株)大晃重設
川端 勤

住所：924-0020 白山市新成2-347
電話：076-275-2221
FAX：076-275-1489
車両数/9 地区/石川

EVENT CALENDAR 3月の行事予定

2日(水)	全ト協 環境対策委員会 (東京都) 第92回広報委員会 (トラック会館)
3日(木)	金沢第三支部 第5回運営委員会 (えん) 全ト協 全国適正化事業部 (課) 長業務連絡会議 (東京都)
4日(金)	第10回労働委員会 (トラック会館)
6日(日)	平成27年度第2回運行管理者試験 (トラック会館)
7日(月)	全ト協 セメント部会研修会 (東京都)
8日(火)	北陸地区国際物流戦略チーム 平成27年度幹事会 (新潟)
9日(水)	全ト協 第6回経営改善・情報化委員会 (東京都) 輸送相談担当者会議 (同上)
10日(木)	振興センター 第74回評議員会 (東京都) 第10回全国適正化事業実施機関本部長会議 (同上) 全ト協 第164回理事会 (同上) 全日本トラック事業政治連盟懇親会 (同上) 石川支部 第6回運営委員会 (グランドホテル白山)
11日(金)	平成28年度助成事業等に係る実務担当者会議 (東京都)
16日(水)	第306回理事会、第285回交付金運営委員会 (トラック会館)
17日(木)	石川運輸支局・適正化実施機関月例会議 (トラック会館)
23日(水)	金沢第一支部 第6回運営委員会 (北陸中央物流協同組合) 災害に強い物流システムの構築に関する石川県連絡会 (石川運輸支局)
24日(木)	加南支部 第8回運営委員会 (サンルート小松)
28日(月)	第26回石川県貨物自動車運送適正化事業実施期間評議委員会 (金沢都ホテル)

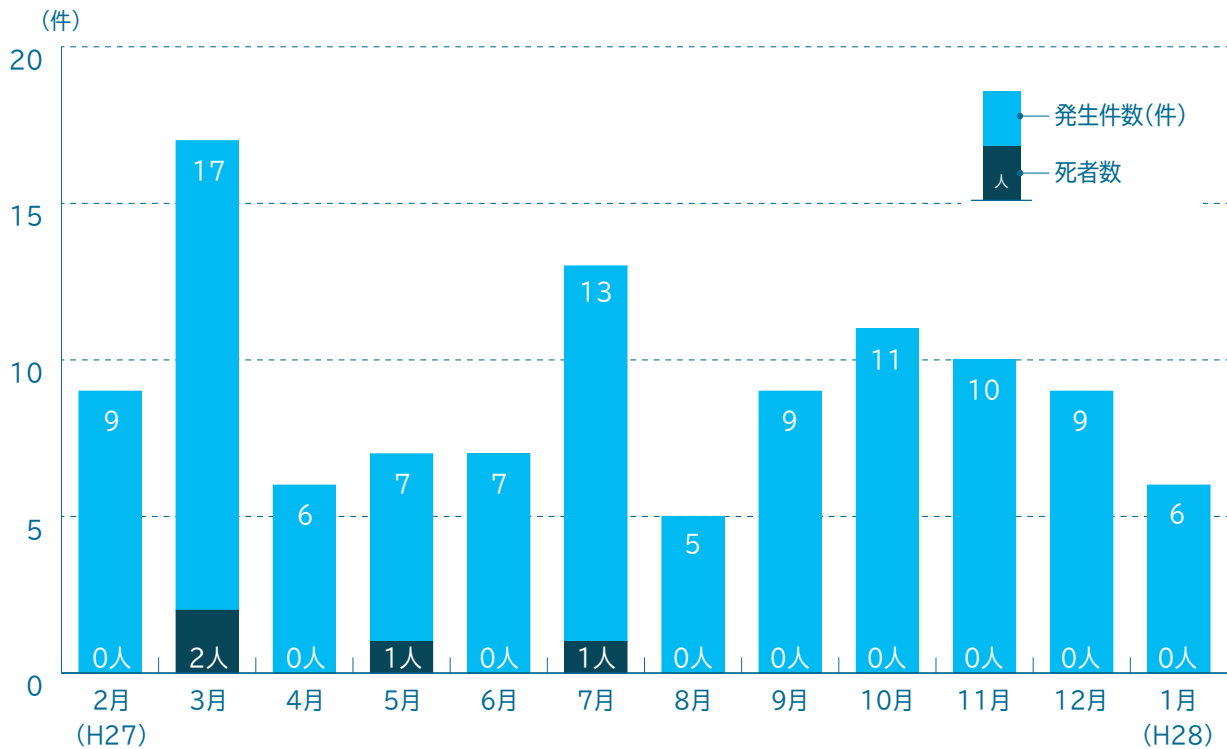
会員名簿の変更

頁	行	事業所名	変更項目	変更内容
21	13	岡山県貨物運送(株) 北陸主管支店	代表者名	谷口弘樹
30	28	帝商産業(株)	代表者名	富田賢一

石川県内

過去1年間の

事業用貨物車の交通事故発生状況



平成28年

事故類型別発生状況(1月)

		人対車両	車両相互							車両単独	計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他		
平成28年	件数	0	0	1	1	0	1	2	1	0	6
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増減 (昨年比)	件数	-3	±0	-3	-2	±0	+1	+2	+1	±0	-4
	死者	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

※石川県警

全車種

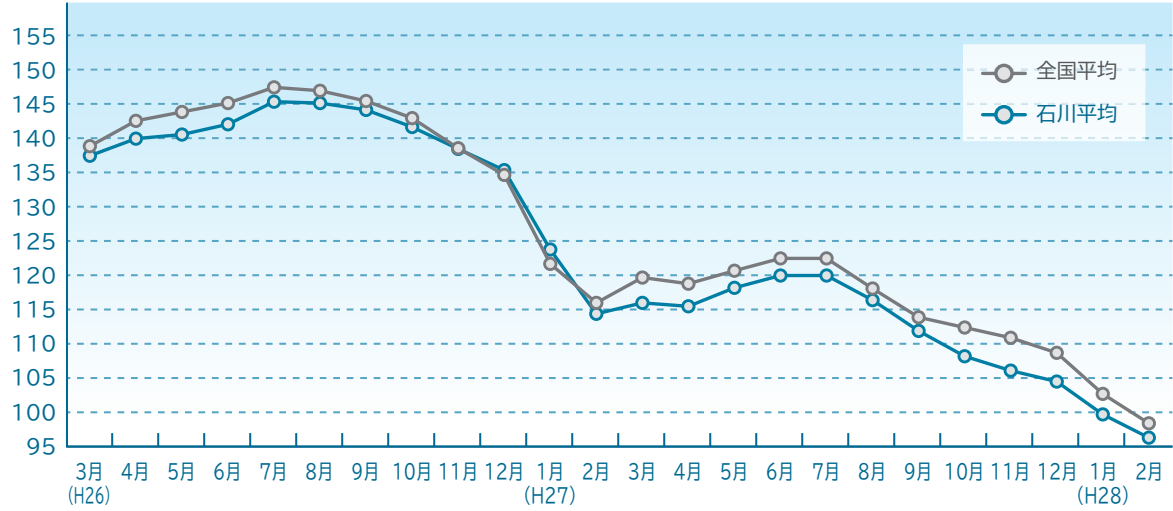
交通事故発生状況(1月)

発生件数	死者数(人)
308 (+12)	3 (-2)

軽油小売価格推移表

経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”

円/リットル
(税込み)

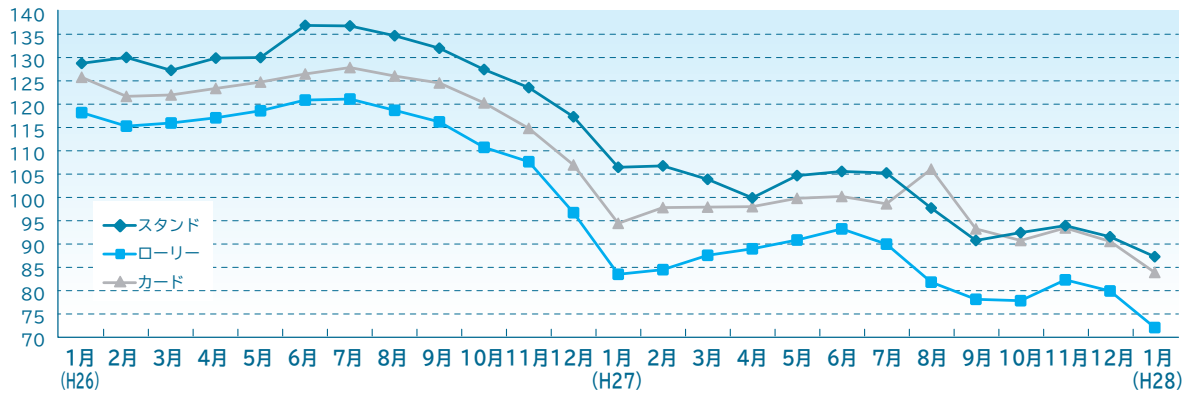


(平均価格)	H27 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月
全国	115.9	119.6	118.7	120.6	122.4	122.4	118.0	113.8	112.3	110.8	108.6	102.3	98.3
石川	114.3	115.9	115.4	118.1	119.9	119.9	116.3	111.8	108.1	106.0	104.4	99.6	96.2

石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内 30 事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	H27 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月
スタンド	106.4	106.7	103.8	99.8	104.6	105.5	105.1	97.6	90.6	92.3	93.8	91.4	87.1
ローリー	83.3	84.3	87.4	88.8	90.7	93.1	89.8	81.6	77.9	77.6	82.1	79.7	71.8
カード	94.3	97.7	97.8	97.9	99.7	100.1	98.5	106.0	93.1	90.6	93.3	90.4	83.7
値上げ 要請額	0.0 (0社)	3.5 (14社)	2.2 (15社)	2.3 (21社)	2.4 (19社)	2.2 (14社)	0.0 (0社)	1.0 (1社)	0.6 (3社)	1.4 (5社)	3.6 (9社)	0	0

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。()内は、要請のあった事業者数。

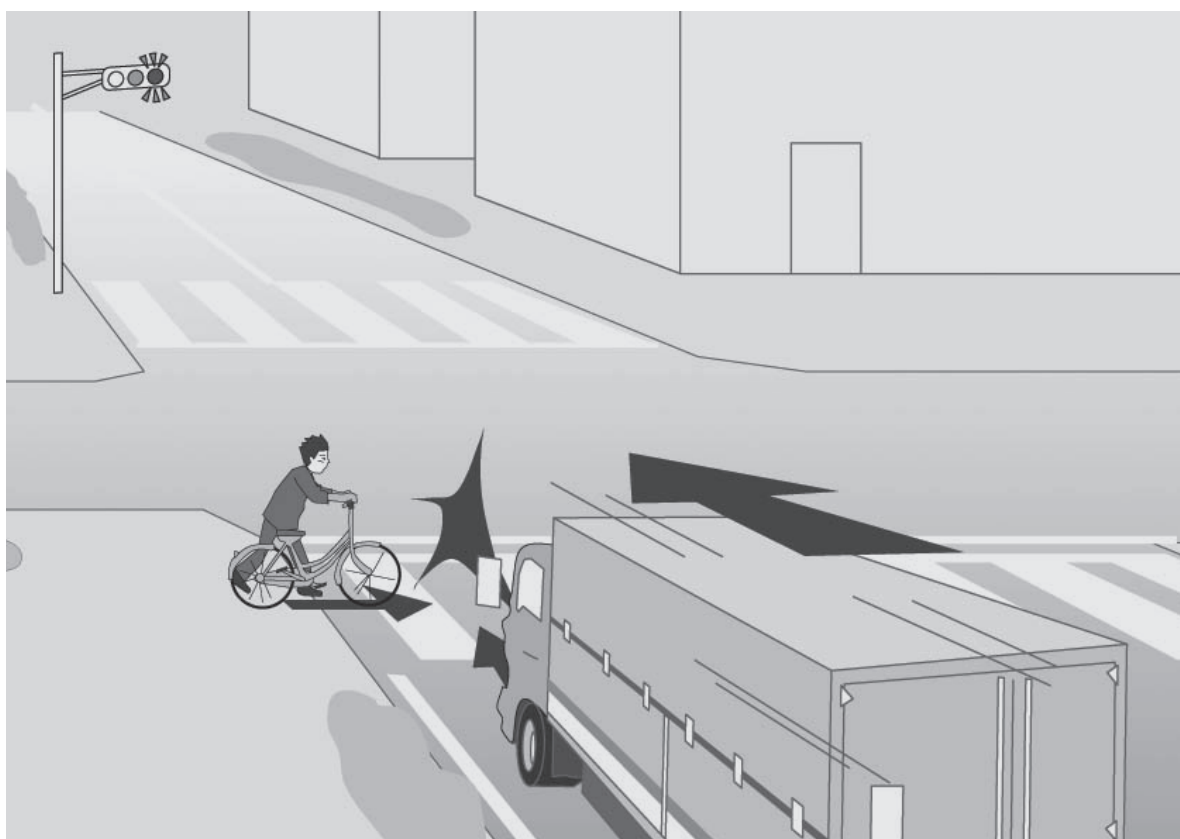
事故に
学び
安全運転に
生かす

事例研究 42

横断歩道上の歩行者をはねる

事故の概要

- 発生日時 8月3日 午前6時30分頃 天候 晴れ
- 発生状況 荷主先に向かっていた途中、交差点に進入しようとしたところ、横断歩道を自転車をひいて渡っていた歩行者をはね、重傷を負わせたもの。
- 事故当事者 男性40歳 相手側 男性29歳
- 事故原因 運転者は、朝一番の荷主先へ向かっていました。前日に少し夜更かしをしてしまい、まだ完全に眠気が取れていない状態で運転していました。そこで、頭をスッキリさせるためタバコを吸おうと、ダッシュボードに手を伸ばしてタバコとライターを取り、前に視線を戻したとたん、自転車をひいて横断歩道を渡っていた歩行者をはねてしまいました。赤に変わっていた信号を見落としていたのです。



被害／損害 29歳男子後遺障害1級・総損害額 1億4,600万円

■被害概要

- ・被害者の職業 会社員
- ・被害状況 急性硬膜外血腫、急性硬膜下血腫、外傷性くも膜下出血など、入院12ヶ月

■損害額内容

・治療費	1,370万円
・逸失利益	7,000万円
・慰謝料	2,000万円
・将来の介護料	3,200万円
・その他（住宅改造等含）	1,030万円
計	14,600万円

■運転者について

運転免許取消（1年）の行政処分を受けた。

被害者について

被害者は母とふたり暮らしのまじめな青年で、高校を卒業してからは地元の自動車関連の部品メーカーの工場で工員として10年以上勤務していた。そして、近々結婚も決まっており、母親も心待ちにしていた。

ところが被害者が今回の事故に遭い、怪我を負って重い後遺障害が残ったことにより、手足を自由に動かすことができないばかりか、物忘れがひどく、新しいことへの学習障害、集中力の低下、複数の作業の並行処理ができないなど、多くの不自由な生活を余儀なくされてしまった。

その結果、仕事を失ったばかりか、先の見えない将来への不安から、結婚の話もなくなった。そして、日常生活では、車椅子が必要となり、一生介護が必要となってしまった。幼い頃に父親を亡くし、女手ひとつで育ててくれた母親に、早く孫の顔を見せてあげようとしていた親孝行な青年の夢を、この事故はもろくも奪い去ってしまった。それどころか、逆に母親に介護してもらおうこととなってしまったことは、悔やんでも悔やみきれないことだろう。

今回の事故により、一人のけなげな青年の生活設計が激変したことは言うまでもない。

この事故から学ぶ事

8月は1年でも最も気温の高くなる酷暑期です。熱帯夜による睡眠不足や、冷たいものの飲みすぎによる消化不良等、体調管理の難しい時季でもあります。

睡眠不足や体調不良の状態での運転は、集中力も低下し、気も緩みがちです。そんなときのちょっとした脇見や、考え事は、ときには命取りとなります。

どんなに気になることや心配事があっても、運転中はそれにとらわれることなく、周りの状況確認に専念し、危険予測に徹するべきです。

運転中のちょっとした考え事や脇見の間にも、交通状況は刻々と変わります。前方の交通状況を声に出して確認するなど、常に意識を集中させましょう。



NEW「Gマーク」ラッピングトラック出発! (平成28年2月21日/北陸貨物運輸(株))

今月のテーマ

快適な睡眠でいきいき生活
睡眠について、ちょっと考えてみませんか?



専門家による
健康応援団!

Presented by 一般財団法人 石川県予防医学協会
ISHIKAWA HEALTH SERVICE ASSOCIATION

皆さんのお仕事では、眠いときに十分な睡眠をとれないことが多いかと思います。しかし、眠っている間は、疲労回復に役立つホルモンや心身の調子を整える物質がたくさん分泌されています。眠いときには仮眠をとったり、ぐっすり眠れる方法を生活に取り入れて、いきいきした毎日を過ごしましょう!

仮眠時間は、どのくらいが良い?

眠気の解消	疲労の回復
15分程度	120分程度

※眠気解消のためには、コーヒーなどのカフェインの摂取より、**15分程度の仮眠**が効果的です。
15分以上になると眠りが深くなるため、スッキリと起きることができなくなり、頭がボーッとしてしまいます。
疲労回復のためには、**120分程度の仮眠**が効果的です。

睡眠と高血圧

睡眠と虚血性心疾患や脳卒中などを引き起こす高血圧とは、特に深い関係があります。
睡眠中は、血圧が1日のうちでもっとも低くなります。これは、リラックスをさせる副交感神経が睡眠中に優位になるため、血圧が正常な人でも10~20%下がります。



しっかりと睡眠をとると、高血圧の予防になります。
血圧を下げるには、横になって休むだけでも効果的!!

健康への一歩!!
生活習慣をチェック!!~睡眠編~

★「できている」項目に◎、「できそう」な項目に○をつけてみましょう。

1	朝起きたら太陽の光を浴びる	
2	朝食を毎日食べる	
3	日中に15~20分の仮眠をとる (15時以降は避ける)	
4	就寝前2時間以内にコンビニなどの 明るいところへ外出しない	
5	ぬるめのお風呂にゆっくりと浸かる	
6	寝る前は、脳と体がリラックスできるように心がける	
7	寝床に入る1時間前にはタバコは 吸わない、部屋の明かりを少し落とす	
8	眠る目的での飲酒を避ける	
9	寝床でテレビや携帯をみたり、 仕事や読書をしな	
10	休日も起床時間が平日と2時間以上 ずれないようにする	

一つでも◎が多くつくように、心がけましょう!

